

3. 特定健診

3-1. 特定健診データファイル

3-1-2. 人間ドック(特定健診(基本)+血液像検査+肺がん検査)の場合の記録例

行	記述例	説明	留意事項
1	<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>	XML定義	encoding属性値はUTF-8であること。
2	<ClinicalDocument xmlns="urn:hl7-org:v3"	特定健診データファイルの名前空間	各属性値は固定で、誤っているとスキーマチェックにかからない。
3	xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"		
4	xsi:schemaLocation="urn:hl7-org:v3 ../XSD/hc08_V08.xsd">		
5	<typedId extension="POCD_HD000040" root="2.16.840.1.113883.1.3"/>		
6	<id nullFlavor="NI"/>		
7	<!-- 報告区分 -->		
8	<code code="10" codeSystem="1.2.392.200119.6.1001"/>	報告区分は「10:特定健診」	コード値で記述。
9	<!-- ファイル作成日 -->		
10	<effectiveTime value="20240420"/>	ファイル作成日は「2020年4月20日」	「YYYYMMDD」形式で記述すること。
11	<confidentialityCode code="N" codeSystem="2.16.840.1.113883.5.25"/>		
12	<!-- 受診者情報 -->		
13	<recordTarget>	受診者情報のブロック	
14	<patientRole>		
15	<!-- 保険者番号 -->		
16	<id extension="99999999" root="1.2.392.200119.6.101"/>	保険者番号は「99999999」	OID(root属性)には保険者番号を表す「1.2.392.200119.6.101」を記述すること。
17	<!-- 被保険者証等記号 -->		
18	<id extension="131" root="1.2.392.200119.6.204"/>	被保険者証等記号は「131」	OID(root属性)には被保険者証等記号を表す「1.2.392.200119.6.204」を記述すること。
19	<!-- 被保険者証等番号 -->		
20	<id extension="123123123" root="1.2.392.200119.6.205"/>	被保険者証等番号は「123123123」	OID(root属性)には被保険者証等番号を表す「1.2.392.200119.6.205」を記述すること。
21	<!-- 住所と郵便番号 -->		
22	<addr>		
23	東京都港区新橋9-99-9	住所は「東京都港区新橋9-99-9」	郵便番号は「###-####」形式で記述すること。 文字列の前後の「改行」、「半角空白」、「タブ」はXML規格により無視される。
24	<postalCode>999-9999</postalCode>	郵便番号は「999-9999」	
25	</addr>		
26	<patient>		
27	<!-- 氏名 -->		
28	<name>キキンタロウ</name>	氏名は「キキンタロウ」	文字列の前後の「改行」、「半角空白」、「タブ」はXML規格により無視される。
29	<!-- 男女区分 -->		
30	<administrativeGenderCode code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.1104"/>	男女区分は1:「男」	性別(code属性)にはコード値で記述。OID(root属性)には性別を表す「1.2.392.200119.6.1104」を記述。但し省略可能。
31	<!-- 生年月日 -->		
32	<birthTime value="19700516"/>	生年月日は「1970年5月16日」	「YYYYMMDD」形式で記述すること。
33	</patient>		
34	</patientRole>		
35	</recordTarget>		
36	<!-- 特定健診情報ファイル作成機関情報 -->		
37	<author>	特定健診情報ファイル作成機関情報のブロック	
38	<!-- ファイル作成日 -->		
39	<time value="20240420"/>	ファイル作成日は「2024年4月20日」	「YYYYMMDD」形式で記述すること。
40	<assignedAuthor>		
41	<id nullFlavor="NI"/>		
42	<representedOrganization>		
43	<!-- 特定健診機関番号 -->		
44	<id extension="9999999999" root="1.2.392.200119.6.102"/>	機関番号は「9999999999」	OID(root属性)には健診機関を表す「1.2.392.200119.6.102」を記述すること。
45	<!-- 名称 -->		
46	<name>新橋第一診療所</name>	名称は「新橋第一診療所」	
47	<!-- 電話番号 -->		
48	<telecom value="tel:0335917441"/>	電話番号は「0335917441」	電話番号は「tel:###～#」形式で記述すること。なお、要素ごと省略可能。
49	<!-- 所在地と郵便番号 -->		
50	<addr>東京都港区新橋2-1-3	所在地は「東京都港区新橋2-1-3」	郵便番号は「###-####」形式で記述すること。 文字列の前後の「改行」、「半角空白」、「タブ」はXML規格により無視される。所在地及び郵便番号は要素ごと省略可能。
51	<postalCode>105-0001</postalCode>	郵便番号は「105-0001」	
52	</addr>		
53	</representedOrganization>		
54	</assignedAuthor>		
55	</author>		
56	<custodian>	ファイル作成管理責任機関情報のブロック	DX審査支払機構では本ブロック内の各要素をチェックしない。
57	<assignedCustodian>		
58	<representedCustodianOrganization>		
59	<id nullFlavor="NI"/>		
60	</representedCustodianOrganization>		
61	</assignedCustodian>		
62	</custodian>		
63	<!-- 受診券情報 -->		
64	<participant typeCode="HLD">	受診券情報のブロック	
65	<!-- 券面種別 -->		
66	<functionCode code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.208"/>	券面種別は1:「受診券」	券面種別(code属性)には「1」を、OID(root属性)には券面種別を表す「1.2.392.200119.6.208」を記述すること。
67	<time>		
68	<!-- 受診券有効期限 -->		
69	<high value="20241031"/>	受診券有効期限は「2024年10月31日」	「YYYYMMDD」形式で記述すること。
70	</time>		
71	<associatedEntity classCode="IDENT">		
72	<!-- 受診券整理番号 -->		
73	<id extension="24100001001" root="1.2.392.200119.6.209.199999999"/>	受診券整理番号は「24100001001」	受診券整理番号の3桁目は、特定健康診査の場合は「1」、当日初回面接の集合契約により受診券と利用券を兼ねる場合(セット券)は「5」を記述すること。 OID(root属性)には受診券整理番号を表す「1.2.392.200119.6.209」に「.1」を先頭に付加した保険者番号を追加して記述すること。
74	<scopingOrganization>		
75	<!-- 受診券発行保険者番号 -->		
76	<id extension="99999999" root="1.2.392.200119.6.101"/>	受診券発行保険者番号は「99999999」	OID(root属性)には保険者番号を表す「1.2.392.200119.6.101」を記述すること。
77	</scopingOrganization>		
78	</associatedEntity>		
79	</participant>		
80	<!-- 健診実施情報 -->		
81	<documentationOf>	健診実施情報のブロック	
82	<serviceEvent>		
83	<!-- 健診実施時のプログラム種別 -->		
84	<code code="010" codeSystem="1.2.392.200119.6.1002" displayName="特定健診"/>	健診実施時のプログラム種別は010:「特定健診」	プログラム種別(code属性)には「010」を、OID(root属性)にはプログラム種別名を表す「1.2.392.200119.6.1002」を記述すること。プログラム種別名(displayName属性)は省略可能。
85	<!-- 健診実施年月日 -->		
86	<effectiveTime value="20240415"/>	健診実施年月日は「2024年4月15日」	「YYYYMMDD」形式で記述すること。
87	<performer typeCode="PRF">		
88	<assignedEntity>		
89	<id nullFlavor="NI"/>		
90	<representedOrganization>		
91	<!-- 健診実施機関番号 -->		
92	<id extension="9999999999" root="1.2.392.200119.6.102"/>	健診実施機関番号は「9999999999」	root属性には健診機関を表す「1.2.392.200119.6.102」を記述すること。
93	<!-- 健診実施機関名称 -->		
94	<name>新橋第一診療所</name>	健診実施機関の名称は「新橋第一診療所」	文字列の前後の「改行」、「半角空白」、「タブ」はXML規格により無視される。
95	<!-- 健診実施機関電話番号 -->		
96	<telecom value="tel:0335917441"/>	健診実施機関の電話番号は「0335917441」	「tel:###～#」形式で記述すること。
97	<!-- 健診実施機関所在地と郵便番号 -->		
98	<addr>東京都港区新橋2-1-3	健診実施機関の所在地は「東京都港区新橋2-1-3」	郵便番号は「###-####」形式で記述すること。 文字列の前後の「改行」、「半角空白」、「タブ」はXML規格により無視される。
99	<postalCode>105-0001</postalCode></addr>	健診実施機関の郵便番号は「105-0001」	
100	</representedOrganization>		
101	</assignedEntity>		
102	</performer>		
103	</serviceEvent>		
104	</documentationOf>		

行	記述例	説明	留意事項
105	<!-- 健診結果情報 -->		
106	<component>	健診結果情報のブロック	
107	<structuredBody>		
108	<component>		
109	<section>		
110	<!-- CDAセクションのコード -->		
111	<code code="01010" codeSystem="1.2.392.200119.6.1010" displayName="検査・問診結果セクション"/>	CDAセクションのコードは01010:「検査・問診結果セクション」	OID(codeSystem属性)にはCDAセクションを表す「1.2.392.200119.6.1010」を記述すること。displayName属性は省略可。
112	<title>検査・問診結果セクション</title>	CDAセクションタイトルは「検査・問診結果セクション」	DX審査支払機構では本要素についてチェックしない。
113	<text>	テキスト部(テキスト記述)のブロック	DX審査支払機構では本ブロック内の各要素をチェックしない。
114	<list>		
115	<item>身長 162.3 cm</item>		
116	<item>体重 65.5 kg</item>		
117	<item>BMI 24.9 kg/m2</item>		
118	<item>腹囲 70 cm</item>		
119	<item>メタボリックシンドローム判定 非該当</item>		
120	<item>保健指導区分 なし</item>		
121	</list>		
122	</text>		
123	<!-- 健診(検査)結果 -->		
124	<entry>	エントリ部(機械可読記述)のブロック	複数記録可能
125	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="false">	下記項目は「健診実施項目」	negationInd属性が「false」(実施項目)の場合は省略可能。
126	<code code="9N001000000000001" codeSystem="1.2.392.200119.6.1005" displayName="身長"/>	特定健診の検査項目は「身長」	検査項目コード(code属性)には検査項目に対応するJLAC10-17桁コードを記述。項目コードOID(codeSystem属性)及びXML表示名(displayName属性)は省略可能。 ※. 検査項目コードについては、厚生労働省が公開している特定健康診査・特定保健指導の電子的な標準様式の仕様に関する資料を参照
127	<value xsi:type="PQ" value="162.3" unit="cm"/>	検査(結果)値は「数値型」で「162.3cm」	XMLデータ型(xsi:type属性)は検査項目コードに対応するコード値を記述すること。単位(unit属性)は検査項目コードに対応する値を記述すること。但し省略可能。
128	</observation>		
129	</entry>		
130	<entry>		
131	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="false">	下記項目は「健診実施項目」	
132	<code code="9N006000000000001" codeSystem="1.2.392.200119.6.1005" displayName="体重"/>	特定健診の検査項目は「体重」	
133	<value xsi:type="PQ" value="65.5" unit="kg"/>	検査(結果)値は「数値型」で「65.5kg」	
134	</observation>		
135	</entry>		
136	<entry>		
137	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="false">	下記項目は「健診実施項目」	
138	<code code="9N011000000000001" codeSystem="1.2.392.200119.6.1005" displayName="BMI"/>	特定健診の検査項目は「BMI」	
139	<value xsi:type="PQ" value="24.9" unit="kg/m2"/>	検査(結果)値は「数値型」で「24.9kg/m2」	
140	</observation>		
141	</entry>		
142	<entry>		
143	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="false">	下記項目は「健診実施項目」	
144	<code code="9N016160100000001" codeSystem="1.2.392.200119.6.1005" displayName="腹囲"/>	特定健診の検査項目は「腹囲(実測)」	
145	<value xsi:type="PQ" value="70" unit="cm"/>	検査(結果)値は「数値型」で「70cm」	
146	<methodCode code="9N01610000" codeSystem="1.2.392.200119.6.1007"/>	検査方法は「実測」	検査方法コード(code要素)は検査項目コードに対応するコード値を記述すること。なお、対応するコード値が無い場合は検査方法(methodCode 要素)を省略可能。 検査方法コードOID(codeSystem属性)は固定値を記述すること。但し省略可能。
147	</observation>		
148	</entry>		
149	<entry>		
150	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
151	<code code="9N056000000000011" displayName="既往歴"/>	特定健診の検査項目は「既往歴」	
152	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2001"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「特記すべきことあり」	結果コードOID(codeSystem属性)は検査項目コードに対応するコード値を記述すること。但し省略可能。
153	</observation>		
154	</entry>		
155	<entry>		
156	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
157	<code code="9N056160400000049" displayName="具体的な既往歴"/>	特定健診の検査項目は「既往歴(具体的な既往歴)」	「既往歴(9N056000000000011)」に関連する検査項目
158	<value xsi:type="ST">ヘルニア、膀胱炎</value>	検査(結果)値は「文字列型」で「ヘルニア、膀胱炎」	文字列型の場合、文字列の前後の「改行」、「半角空白」、「タブ」はXML規格により無視される。
159	</observation>		
160	</entry>		
161	<entry>		
162	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
163	<code code="9N061000000000011" displayName="自覚症状"/>	特定健診の検査項目は「自覚症状」	
164	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2001"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「特記すべきことあり」	
165	</observation>		
166	</entry>		
167	<entry>		
168	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
169	<code code="9N061160800000049" displayName="自覚症状所見"/>	特定健診の検査項目は「自覚症状(所見)」	「自覚症状(9N061000000000011)」に関連する検査項目
170	<value xsi:type="ST">胃痛</value>	検査(結果)値は「文字列型」で「胃痛」	文字列型の場合、文字列の前後の「改行」、「半角空白」、「タブ」はXML規格により無視される。
171	</observation>		
172	</entry>		
173	<entry>		
174	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
175	<code code="9N066000000000011" displayName="他覚症状"/>	特定健診の検査項目は「他覚症状」	
176	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2001"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「特記すべきことなし」	「特記すべきことなし」のため関連する検査項目である「他覚所見(9N066160800000049)」は記述されていない。
177	</observation>		
178	</entry>		
179	<entry>		
180	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「測定不可項目」	
181	<code code="9A751000000000001" displayName="収縮期血圧(1回目)"/>	特定健診の検査項目は「収縮期血圧(1回目)」	
182	<value xsi:type="PQ" nullFlavor="NI"/>	検査(結果)値は「測定不可」	測定不可の場合、XMLデータ型を除き記述方法は固定。 ※「nullFlavor="NI"」が測定不可を意味する。
183	</observation>		
184	</entry>		
185	<entry>		
186	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
187	<code code="9A752000000000001" displayName="収縮期血圧(2回目)"/>	特定健診の検査項目は「収縮期血圧(2回目)」	
188	<value xsi:type="PQ" value="149" unit="mm [Hg]"/>	検査(結果)値は「数値型」で「149mmHg」	
189	<interpretationCode code="H"/>	結果解釈コードは「基準値以上」	結果解釈コードは基準値(referenceRange要素)が設定される場合に記述する。
190	<methodCode code="9A75200000"/>	検査方法は「2回目」	
191	<referenceRange>		基準値は省略可
192	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
193	<value xsi:type="IVL_PQ">		
194	<low value="80" unit="mm [Hg]"/>	基準値下限閾値は「80mmHg」	単位(unit属性)は検査項目の単位と同じ値を記述すること。但し省略可能。
195	<high value="130" unit="mm [Hg]"/>	基準値上限閾値は「130mmHg」	
196	</value>		
197	</observationRange>		
198	</referenceRange>		
199	</observation>		
200	</entry>		
201	<entry>		
202	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="true">	下記項目は「未実施項目」	未実施の場合はnegationInd属性に「true」を記述する。
203	<code code="9A755000000000001" displayName="収縮期血圧(その他)"/>	特定健診の検査項目は「収縮期血圧(その他)」	
204	</observation>		
205	</entry>		
206	<entry>		
207	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
208	<code code="9A761000000000001" displayName="拡張期血圧(1回目)"/>	特定健診の検査項目は「拡張期血圧(1回目)」	
209	<value xsi:type="PQ" value="90" unit="mm [Hg]"/>	検査(結果)値は「数値型」で「90mmHg」	
210	<interpretationCode code="H"/>	結果解釈コードは「基準値以上」	
211	<methodCode code="9A76100000"/>	検査方法は「1回目」	
212	<referenceRange>		
213	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
214	<value xsi:type="IVL_PQ">		
215	<low value="40" unit="mm [Hg]"/>	基準値下限閾値は「40mmHg」	
216	<high value="80" unit="mm [Hg]"/>	基準値上限閾値は「80mmHg」	
217	</value>		
218	</observationRange>		
219	</referenceRange>		
220	</observation>		
221	</entry>		

行	記述例	説明	留意事項
222	<entry>		
223	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
224	<code code="9A76200000000001" displayName="拡張期血圧(2回目)"/>	特定健診の検査項目は「拡張期血圧(2回目)」	
225	<value xsi:type="PQ" value="95" unit="mm [Hg]"/>	検査(結果)値は「数値型」で「95mmHg」	
226	<interpretationCode code="H"/>	結果解釈コードは「基準値以上」	
227	<methodCode code="9A76200000"/>	検査方法は「2回目」	
228	<referenceRange>		
229	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
230	<value xsi:type="IVL_PQ">		
231	<low value="40" unit="mm [Hg]"/>	基準値下限閾値は「40mmHg」	
232	<high value="80" unit="mm [Hg]"/>	基準値上限閾値は「80mmHg」	
233	</value>		
234	</observationRange>		
235	</referenceRange>		
236	</observation>		
237	</entry>		
238	<entry>		
239	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="false">	下記項目は「健診実施項目」	
240	<code code="9A76500000000001" displayName="拡張期血圧(その他)"/>	特定健診の検査項目は「拡張期血圧(その他)」	
241	<value xsi:type="CD" code="H" codeSystem="2.16.840.1.113883.5.83" displayName="以上"/>	検査(結果)値は「入力値の上限を超えた」	厚労省が定める入力上限・下限値の範囲を超えた場合、XMLデータ型(xsi:type属性)は「大小順序のないコード型(CD)」を記述し、コード値(code属性)には「H」(以上)か「L」(以下)を記述する。 また、結果コードOID(codeSystem属性)には「2.16.840.1.113883.5.83」を記述する。
242	<value xsi:type="PQ" value="150" unit="mm [Hg]"/>	検査(結果)値は「数値型」で「150mmHg」	入力上限・下限値の範囲を超えた場合、XMLデータ型(xsi:type属性)は「数値型 (PQ)」を記述し、検査(結果)値 (value)を記述する。
243	</observation>		
244	</entry>		
245	<entry>		
246	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
247	<code code="3F015129902327101" displayName="随時中性脂肪(トリグリセリド)"/>	特定健診の検査項目は「随時中性脂肪(トリグリセリド)」	
248	<value xsi:type="PQ" value="60" unit="mg/dL"/>	検査(結果)値は「数値型」で「60mg/dL」	
249	<interpretationCode code="N"/>	結果解釈コードは「標準」	
250	<methodCode code="3F01510000"/>	検査方法は「可視吸光度法(酵素比色法・グリセロール消去)」	
251	<referenceRange>		
252	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
253	<value xsi:type="IVL_PQ">		
254	<low value="50" unit="mg/dL"/>	基準値下限閾値は「50mg/dL」	
255	<high value="149" unit="mg/dL"/>	基準値上限閾値は「149mg/dL」	
256	</value>		
257	</observationRange>		
258	</referenceRange>		
259	</observation>		
260	</entry>		
261	<entry>		
262	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
263	<code code="3F070000002327101" displayName="HDLコレステロール"/>	特定健診の検査項目は「HDLコレステロール」	
264	<value xsi:type="PQ" value="45" unit="mg/dL"/>	検査(結果)値は「数値型」で「45mg/dL」	
265	<interpretationCode code="N"/>	結果解釈コードは「標準」	
266	<methodCode code="3F07010000"/>	検査方法は「可視吸光度法(直接法(非沈殿法))」	
267	<referenceRange>		
268	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
269	<value xsi:type="IVL_PQ">		
270	<low value="40" unit="mg/dL"/>	基準値下限閾値は「40mg/dL」	
271	<high value="96" unit="mg/dL"/>	基準値上限閾値は「96mg/dL」	
272	</value>		
273	</observationRange>		
274	</referenceRange>		
275	</observation>		
276	</entry>		
277	<entry>		
278	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
279	<code code="3F077000002327101" displayName="LDLコレステロール"/>	特定健診の検査項目は「LDLコレステロール」	
280	<value xsi:type="PQ" value="88" unit="mg/dL"/>	検査(結果)値は「数値型」で「88mg/dL」	
281	<interpretationCode code="N"/>	結果解釈コードは「標準」	
282	<methodCode code="3F07710000"/>	検査方法は「可視吸光度法(直接法(非沈殿法))」	
283	<referenceRange>		
284	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
285	<value xsi:type="IVL_PQ">		
286	<low value="70" unit="mg/dL"/>	基準値下限閾値は「70mg/dL」	
287	<high value="140" unit="mg/dL"/>	基準値上限閾値は「140mg/dL」	
288	</value>		
289	</observationRange>		
290	</referenceRange>		
291	</observation>		
292	</entry>		
293	<entry>		
294	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
295	<code code="3B035000002327201" displayName="AST(GOT)"/>	特定健診の検査項目は「AST(GOT)」	
296	<value xsi:type="PQ" value="32" unit="U/L"/>	検査(結果)値は「数値型」で「32 U/L」	
297	<interpretationCode code="N"/>	結果解釈コードは「標準」	
298	<methodCode code="3B03510000"/>	検査方法は「紫外吸光度法(JSCC標準化対応法)」	
299	<referenceRange>		
300	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
301	<value xsi:type="IVL_PQ">		
302	<low value="10" unit="U/L"/>	基準値下限閾値は「10 U/L」	
303	<high value="40" unit="U/L"/>	基準値上限閾値は「40 U/L」	
304	</value>		
305	</observationRange>		
306	</referenceRange>		
307	</observation>		
308	</entry>		
309	<entry>		
310	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
311	<code code="3B045000002327201" displayName="ALT(GPT)"/>	特定健診の検査項目は「ALT(GPT)」	
312	<value xsi:type="PQ" value="16" unit="U/L"/>	検査(結果)値は「数値型」で「16 U/L」	
313	<interpretationCode code="N"/>	結果解釈コードは「標準」	
314	<methodCode code="3B04510000"/>	検査方法は「紫外吸光度法(JSCC標準化対応法)」	
315	<referenceRange>		
316	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
317	<value xsi:type="IVL_PQ">		
318	<low value="5" unit="U/L"/>	基準値下限閾値は「5 U/L」	
319	<high value="30" unit="U/L"/>	基準値上限閾値は「30 U/L」	
320	</value>		
321	</observationRange>		
322	</referenceRange>		
323	</observation>		
324	</entry>		
325	<entry>		
326	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
327	<code code="3B090000002327101" displayName="γ-GT(γ-GTP)"/>	特定健診の検査項目は「γ-GT(γ-GTP)」	
328	<value xsi:type="PQ" value="55" unit="U/L"/>	検査(結果)値は「数値型」で「55 U/L」	
329	<interpretationCode code="H"/>	結果解釈コードは「基準値以上」	
330	<methodCode code="3B09010000"/>	検査方法は「可視吸光度法(JSCC標準化対応法)」	
331	<referenceRange>		
332	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
333	<value xsi:type="IVL_PQ">		
334	<low value="0" unit="U/L"/>	基準値下限閾値は「0 U/L」	
335	<high value="30" unit="U/L"/>	基準値上限閾値は「30 U/L」	
336	</value>		
337	</observationRange>		
338	</referenceRange>		
339	</observation>		
340	</entry>		

行	記述例	説明	留意事項
341	<entry>		
342	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
343	<code code="3D046000001906202" displayName="HbA1c"/>	特定健診の検査項目は「HbA1c」	平成25年度以降の場合、HbA1cの検査項目はNGSP値を記述する。
344	<value xsi:type="PQ" value="7" unit="%"/>	検査(結果)値は「数値型」で「7.0%」	
345	<interpretationCode code="H"/>	結果解釈コードは「基準値以上」	
346	<methodCode code="3D04610000"/>	検査方法は「免疫学的方法(ラテックス凝集比濁法等)(NGSP値)」	
347	<referenceRange>		
348	<observationRange classCode="OBS" moodCode="EVN.CRT">		
349	<value xsi:type="IVL_PQ">		
350	<low value="4.3" unit="%"/>	基準値下限閾値は「4.3%」	
351	<high value="5.8" unit="%"/>	基準値上限閾値は「5.8%」	
352	</value>		
353	</observationRange>		
354	</referenceRange>		
355	</observation>		
356	</entry>		
357	<entry>		
358	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
359	<code code="9N141000000000011" displayName="採血時間(食後)"/>	特定健診の検査項目は「採血時間(食後)」	
360	<value xsi:type="CD" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.2202"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で3:「食後3.5～10時間未満」	1:「食後10時間未満」は平成30年度以降、記述不可
361	</observation>		
362	</entry>		
363	<entry>		
364	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
365	<code code="1A020000000191111" displayName="尿糖"/>	特定健診の検査項目は「尿糖」	
366	<value xsi:type="CO" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2102"/>	検査(結果)値は「大小順序のあるコード型」で1:「－」	XMLデータ型(xsi:type属性)は「CD」ではないので注意
367	</observation>		
368	</entry>		
369	<entry>		
370	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN" negationInd="true">	下記項目は「健診実施項目」	未実施の場合はnegationInd属性に「true」を記述する。
371	<code code="1A010000000191111" displayName="尿蛋白"/>	特定健診の検査項目は「尿蛋白」	
372	</observation>		
373	</entry>		
374	<entry>		
375	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
376	<code code="9N501000000000011" displayName="メタボリックシンドローム判定"/>	特定健診の検査項目は「メタボリックシンドローム判定」	
377	<value xsi:type="CD" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.1008"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で3:「非該当」	
378	</observation>		
379	</entry>		
380	<entry>		
381	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
382	<code code="9N506000000000011" displayName="保健指導レベル"/>	特定健診の検査項目は「保健指導レベル」	
383	<value xsi:type="CD" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.3001"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で3:「なし(情報提供)」	
384	</observation>		
385	</entry>		
386	<entry>		
387	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
388	<code code="9N511000000000049" displayName="医師の診断(判定)"/>	特定健診の検査項目は「医師の診断(判定)」	
389	<value xsi:type="ST">肝機能がわずかに異常ですが支障はないと思われます。</value>	検査(結果)値は「文字列型」で判定結果	
390	<author>		医師の氏名は、医師の診断(判定)のauthor/assignedAuthor/assignedPerson/name要素として記述すること。下記のように独立した健診(検査)結果として記述されていても、医師の氏名とは認められないので注意 <entry><observation classCode="OBS" moodCode="EVN"><code code="9N516000000000049"/><value xsi:type="ST">基金次郎</value></observation></entry>
391	<time nullFlavor="NI"/>		
392	<assignedAuthor>		
393	<id nullFlavor="NI"/>		
394	<assignedPerson>		
395	<name>基金次郎</name>	健康診断を実施した医師の氏名は「基金次郎」	
396	</assignedPerson>		
397	</assignedAuthor>		
398	</author>		
399	</observation>		
400	</entry>		
401	<entry>		
402	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
403	<code code="9N512000000000011" displayName="測定不可能・検査未実施の理由"/>	特定健診の検査項目は「測定不可能・検査未実施の理由」	
404	<value xsi:type="CD" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.2408"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で3:「その他」	
405	</observation>		
406	</entry>		
407	<entry>		
408	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
409	<code code="9N701000000000011" displayName="服薬1(血圧)"/>	特定健診の検査項目は「服薬1(血圧)」	
410	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「服薬なし」	
411	</observation>		
412	</entry>		
413	<entry>		
414	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
415	<code code="9N706000000000011" displayName="服薬2(血糖)"/>	特定健診の検査項目は「服薬2(血糖)」	
416	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「服薬なし」	
417	</observation>		
418	</entry>		
419	<entry>		
420	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
421	<code code="9N711000000000011" displayName="服薬3(脂質)"/>	特定健診の検査項目は「服薬3(脂質)」	
422	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「服薬なし」	
423	</observation>		
424	</entry>		
425	<entry>		
426	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
427	<code code="9N736000000000011" displayName="喫煙"/>	特定健診の検査項目は「喫煙」	
428	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2406"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「以前は吸っていたが、最近 1ヶ月間は吸っていない」	
429	</observation>		
430	</entry>		
431	<entry>		
432	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
433	<code code="9N716000000000011" displayName="既往歴1(脳血管)"/>	特定健診の検査項目は「既往歴1(脳血管)」	
434	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「いいえ」	
435	</observation>		
436	</entry>		
437	<entry>		
438	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
439	<code code="9N721000000000011" displayName="既往歴2(心血管)"/>	特定健診の検査項目は「既往歴2(心血管)」	
440	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「いいえ」	
441	</observation>		
442	</entry>		
443	<entry>		
444	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
445	<code code="9N726000000000011" displayName="既往歴3(腎不全・人工透析)"/>	特定健診の検査項目は「既往歴3(腎不全・人工透析)」	
446	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「はい」	
447	</observation>		
448	</entry>		
449	<entry>		
450	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
451	<code code="9N731000000000011" displayName="貧血"/>	特定健診の検査項目は「貧血」	
452	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「いいえ」	
453	</observation>		
454	</entry>		
455	<entry>		
456	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
457	<code code="9N741000000000011" displayName="20歳からの体重変化"/>	特定健診の検査項目は「20歳からの体重変化」	
458	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「はい」	
459	</observation>		
460	</entry>		
461	<entry>		
462	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
463	<code code="9N746000000000011" displayName="30分以上の運動習慣"/>	特定健診の検査項目は「30分以上の運動習慣」	
464	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「いいえ」	
465	</observation>		
466	</entry>		

行	記述例	説明	留意事項
467	<entry>		
468	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
469	<code code="9N751000000000011" displayName="歩行又は身体活動"/>	特定健診の検査項目は「歩行又は身体活動」	
470	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「いいえ」	
471	</observation>		
472	</entry>		
473	<entry>		
474	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
475	<code code="9N756000000000011" displayName="歩行速度"/>	特定健診の検査項目は「歩行速度」	
476	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「はい」	
477	</observation>		
478	</entry>		
479	<entry>		
480	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
481	<code code="9N872000000000011" displayName="咀嚼"/>	特定健診の検査項目は「咀嚼」	
482	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.18030"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「何でもかんで食べることができる」	
483	</observation>		
484	</entry>		
485	<entry>		
486	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
487	<code code="9N766000000000011" displayName="食べ方1(早食い等)"/>	特定健診の検査項目は「食べ方1(早食い等)」	
488	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2004"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「普通」	
489	</observation>		
490	</entry>		
491	<entry>		
492	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
493	<code code="9N771000000000011" displayName="食べ方2(就寝前)"/>	特定健診の検査項目は「食べ方2(就寝前)」	
494	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「いいえ」	
495	</observation>		
496	</entry>		
497	<entry>		
498	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
499	<code code="9N782000000000011" displayName="食べ方3(間食)"/>	特定健診の検査項目は「食べ方3(間食)」	
500	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.18040"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「時々」	
501	</observation>		
502	</entry>		
503	<entry>		
504	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
505	<code code="9N781000000000011" displayName="食習慣"/>	特定健診の検査項目は「食習慣」	
506	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「はい」	
507	</observation>		
508	</entry>		
509	<entry>		
510	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
511	<code code="9N786000000000011" displayName="飲酒"/>	特定健診の検査項目は「飲酒」	
512	<value xsi:type="CD" code="3" codeSystem="1.2.392.200119.6.24040"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で3:「週 3～4日」	
513	</observation>		
514	</entry>		
515	<entry>		
516	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
517	<code code="9N791000000000011" displayName="飲酒量"/>	特定健診の検査項目は「飲酒量」	
518	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.24050"/>	検査(結果)値は「大小順序のあるコード型」で1:「1合未満」	XMLデータ型(xsi:type属性)は「CD」ではないので注意
519	</observation>		
520	</entry>		
521	<entry>		
522	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
523	<code code="9N796000000000011" displayName="睡眠"/>	特定健診の検査項目は「睡眠」	
524	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「いいえ」	
525	</observation>		
526	</entry>		
527	<entry>		
528	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
529	<code code="9N801000000000011" displayName="生活習慣の改善"/>	特定健診の検査項目は「生活習慣の改善」	
530	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2007"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「意志なし」	
531	</observation>		
532	</entry>		
533	<entry>		
534	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
535	<code code="9N808000000000011" displayName="特定保健指導の受診歴"/>	特定健診の検査項目は「特定保健指導の受診歴」	
536	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.2003"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「はい」	
537	</observation>		
538	</entry>		
539	<entry>		
540	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
541	<code code="9N950000000000011" displayName="情報提供の方法"/>	特定健診の検査項目は「情報提供の方法」	
542	<value xsi:type="CD" code="1" codeSystem="1.2.392.200119.6.18050"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で1:「付加価値の高い情報提供」	
543	</observation>		
544	</entry>		
545	</section>		
546	</component>		
547	<component>	任意追加項目の検査結果	
548	<section>		
549	<!-- CDAセクションのコード -->		
550	<code code="01990" codeSystem="1.2.392.200119.6.1010" />	CDAセクションのコードは01990:「任意追加項目セクション」	OID(codeSystem属性)にはCDAセクションを表す「1.2.392.200119.6.1010」を記述すること。 DX審査支払機構では本要素についてチェックしない。
551	<title>任意追加項目セクション</title>	CDAセクションタイトルは「任意追加項目セクション」	
552	<text/>	テキスト部(テキスト記述)のブロック	
553	<!-- 健診(検査)結果 -->		省略時の記述は固定。DX審査支払機構では本要素をチェックしない。
554	<!-- 血液像検査 -->		
555	<entry>		
556	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
557	<code code="2A040000001930102" displayName="ヘマトクリット値"/>	任意追加の血液像検査の検査項目は「ヘマトクリット値」	
558	<value xsi:type="PQ" value="34.6" unit="%"/>	検査(結果)値は「数値型」で「34.6%」	
559	</observation>		
560	</entry>		
561	<entry>		
562	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
563	<code code="2A030000001930101" displayName="血色素量(ヘモグロビン値)"/>	任意追加の血液像検査の検査項目は「血色素量(ヘモグロビン値)」	
564	<value xsi:type="PQ" value="12.9" unit="g/dL"/>	検査(結果)値は「数値型」で「12.9g/dL」	
565	</observation>		
566	</entry>		
567	<entry>		
568	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
569	<code code="2A020000001930101" displayName="赤血球数"/>	任意追加の血液像検査の検査項目は「赤血球数」	
570	<value xsi:type="PQ" value="404" unit="10*4/mm3"/>	検査(結果)値は「数値型」で「404万/mm3」	
571	</observation>		
572	</entry>		
573	<!-- 肺がん検診 -->		
574	<entry>		
575	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は任意追加の肺がん検診の「胸部X線検査」の一連検査グループ	
576	<code nullFlavor="NA"/>		
577	<entryRelationship typeCode="COMP">	一連検査グループの検査結果(1)	
578	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
579	<code code="9N201000000000011" displayName="胸部X線検査(がん:直接撮影)"/>	任意追加の肺がん検診の検査項目は「胸部X線検査(がん:直接撮影)」	
580	<value xsi:type="CO" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2140"/>	検査(結果)値は「大小順序のあるコード型」で2:「B」	B:異常所見を認めない
581	</observation>		
582	</entryRelationship>		
583	<entryRelationship typeCode="COMP">	一連検査グループの検査結果(2)	
584	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
585	<code code="9N211161100000049" displayName="胸部X線検査(直接撮影X撮影年月日)"/>	任意追加の肺がん検診の検査項目は「胸部X線検査(直接撮影X撮影年月日)」	
586	<value xsi:type="ST">20130415</value>	検査(結果)値は「文字列型」で撮影年月日	「YYYYMMDD」形式で記述すること。
587	</observation>		
588	</entryRelationship>		

行	記述例	説明	留意事項
589	<entryRelationship typeCode="COMP">	一連検査グループの検査結果(3)	
590	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
591	<code code="9N211161200000049" displayName="胸部X線検査(直接撮影)(フィルム番号)"/>	任意追加の肺がん検診の検査項目は「胸部X線検査(直接撮影)(フィルム番号)」	
592	<value xsi:type="ST">201304-15-302-001</value>	検査(結果)値は「文字列型」でフィルム番号	
593	</observation>		
594	</entryRelationship>		
595	</observation>		
596	</entry>		
597	<entry>		
598	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
599	<code code="7A010000006143311" displayName="喀痰細胞診検査"/>	任意追加の肺がん検診の検査項目は「喀痰細胞診検査」	
600	<value xsi:type="CO" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2130"/>	検査(結果)値は「大小順序のあるコード型」で2:「B」	B:現在異常を認めない
601	</observation>		
602	</entry>		
603	<entry>		
604	<observation classCode="OBS" moodCode="EVN">	下記項目は「健診実施項目」	
605	<code code="9N581161300000011" displayName="医師の診断(肺がん検診)"/>	任意追加の肺がん検診の検査項目は「医師の診断(肺がん検診)」	
606	<value xsi:type="CD" code="2" codeSystem="1.2.392.200119.6.2141"/>	検査(結果)値は「大小順序のないコード型」で2:「精密検査不要」	
607	<author>		
608	<time nullFlavor="NI"/>		
609	<assignedAuthor>		
610	<id nullFlavor="NI"/>		
611	<assignedPerson>		
612	<name>基金次郎</name>	肺がん検診を実施した医師の氏名は「基金次郎」	
613	</assignedPerson>		
614	</assignedAuthor>		
615	</author>		
616	</observation>		
617	</entry>		
618	</section>		
619	</component>		
620	</structuredBody>		
621	</component>		
622	</ClinicalDocument>		

3. 特定健診
3-2. 特定健診決済情報ファイル
3-2-2. 人間ドック(保険者上限負担額あり)の場合の記録例

行	記述例	説明	留意事項
1	<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>	XML定義	encoding属性値はUTF-8であること。
2	<checkoutClaim xmlns="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html"	特定健診決済情報ファイルの名前空間	各属性値は固定で、誤っているとスキーマチェックにかからない。
3	xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"		
4	xsi:schemaLocation="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000161103.html ../XSD/cc08_V08.xsd">		
5	<!-- 受診情報 -->		
6	<encounter>	受診情報のブロック	
7	<!-- 実施区分 -->		
8	<serviceEventType code="1"/>	実施区分は1:「特定健診」	コード値で記述。
9	</encounter>		
10	<!-- 受診者情報 -->		
11	<subjectPerson>	受診者情報のブロック	本ブロック内の各要素の出現(記録)順は固定。
12	<performerOrganization>		
13	<!-- 健診実施機関番号 -->		
14	<id extension="999999999" root="1.2.392.200119.6.102"/>	健診実施機関番号は「999999999」	OID(root属性)には健診機関を表す「1.2.392.200119.6.102」を記述すること。
15	</performerOrganization>		
16	<insuranceCard>		
17	<!-- 保険者番号 -->		
18	<insurerNumber extension="99999999" root="1.2.392.200119.6.101"/>	保険者番号は「99999999」	OID(root属性)には保険者番号を表す「1.2.392.200119.6.101」を記述すること。
19	<!-- 被保険者証等記号 -->		
20	<symbol extension="131" root="1.2.392.200119.6.204"/>	被保険者証等記号は「131」	OID(root属性)には被保険者証等記号を表す「1.2.392.200119.6.204」を記述すること。
21	<!-- 被保険者証等番号 -->		
22	<number extension="123123123" root="1.2.392.200119.6.205"/>	被保険者証等番号は「123123123」	OID(root属性)には被保険者証等番号を表す「1.2.392.200119.6.205」を記述すること。
23	</insuranceCard>		
24	<!-- 氏名 -->		
25	<name>キンタロウ</name>	氏名は「キンタロウ」	文字列の前後の「改行」、「半角空白」、「タブ」はXML規格により無視される。
26	<!-- 住所と郵便番号 -->		
27	<addr>		郵便番号は「##-###」形式で記述すること。 文字列の前後の「改行」、「半角空白」、「タブ」はXML規格により無視される。
28	東京都港区新橋9-99-9	住所は「東京都港区新橋9-99-9」	
29	<postalCode>999-9999</postalCode>	郵便番号は「999-9999」	
30	</addr>		
31	<!-- 生年月日 -->		
32	<birthTime value="19700516"/>	生年月日は「1970年5月16日」	「YYYYMMDD」形式で記述すること。
33	<!-- 男女区分 -->		
34	<administrativeGender code="1"/>	男女区分は1:「男」	性別(code属性)はコード値で記述。
35	</subjectPerson>		
36	<!-- 受診券情報 -->		
37	<checkoutCard>	受診券情報のブロック	
38	<!-- 受診券整理番号 -->		
39	<id extension="24100001001" root="1.2.392.200119.6.209"/>	受診券整理番号は「24100001001」	受診券整理番号の3桁目は、特定健康診査の場合は「1」、当日初回面接の集合契約により受診券と利用券を兼ねる場合(セット券)は「5」を記述すること。 OID(root属性)には受診券整理番号を表す「1.2.392.200119.6.209」を記述すること。
40	<effectiveTime>		
41	<!-- 受診券有効期限 -->		
42	<high value="20241031"/>	受診券有効期限は「2024年10月31日」	「YYYYMMDD」形式で記述すること。
43	</effectiveTime>		
44	<!-- 窓口負担(人間ドック) -->		
45	<chargeTypeHumanDryDock>	人間ドックの窓口負担は4:「保険者上限額」で「15,000円」	金額(値)は6桁固定なので不足する場合は前ゼロを付加する。 (例. 100円→000100)
46	<maxInsuranceLimit code="4">		
47	<!-- 保険者負担上限額 -->		
48	<amount value="015000" currency="JPY"/>		
49	</maxInsuranceLimit>		
50	</chargeTypeHumanDryDock>		
51	</checkoutCard>		
52	<!-- 決済情報 -->		
53	<settlement>	決済情報のブロック	
54	<!-- 請求区分 -->		
55	<claimType code="5"/>	請求区分は5:「人間ドック」	
56	<!-- 委託料単価(個別健診・集団健診)区分 -->		
57	<commissionType code="1"/>	委託料単価区分は1:「個別健診」	
58	<!-- 単価(追加健診又は人間ドック) -->		
59	<unitPriceOther>	人間ドックの単価は20,000円	
60	<!-- 単価金額 -->		
61	<amount value="20000" currency="JPY"/>		
62	</unitPriceOther>		
63	<!-- 窓口負担金額(追加健診又は人間ドック) -->		
64	<paymentForOther>	人間ドックの窓口負担金額は「5,000円」	単価20,000円ー保険者上限額15,000円なので5,000円。
65	<amount value="005000" currency="JPY"/>		
66	</paymentForOther>		
67	<!-- 単価(合計) -->		
68	<unitAmount value="20000" currency="JPY"/>	単価(合計)は「20,000円」	
69	<!-- 窓口負担金額(合計) -->		
70	<paymentAmount value="5000" currency="JPY"/>	窓口負担金額(合計)は「5,000円」	
71	<!-- 請求金額 -->		
72	<claimAmount value="15000" currency="JPY"/>	保険者への請求金額は「15,000円」	単価20,000円ー窓口負担5,000円で15,000円。
73	</settlement>		
74	</checkoutClaim>		